

学校だより 熱 砂

<発行>
令和2年7月20日
発行責任者：校長
和田 政男

2 学期からの学校再開が認められました！

夏休みに入り、4日が過ぎました。暑さも真っ盛りのドバイですが、それぞれ、充実した夏休みをお過ごしのことと思います。

さて、前号までの学校だよりで、2学期学校再開に向けての安全対策や学校再開の想定についてお知らせして参りましたが、本校の安全対策が認められ、先週末に KHDA より、「日本人学校は年間計画通り 8/24 から学校再開して良い」との連絡がありました。

これに基づき、2学期の始まりを次のようにいたします。

- 8/24 (月) 当初の予定通り、オンラインでの始業式、オンラインでの授業を数時間。
- 8/25 (火) オンラインでの「2学期の学校生活について」生活指導、オンラインでの授業を数時間
- 8/26 (水) Aグループ、登校トライアル。Bグループオンライン授業。
- 8/27 (木) Bグループ、登校トライアル。Aグループオンライン授業。
- 8/30 (日) ~ Aグループ、Bグループが一週間交代で、登校とオンライン授業を交互に行う。

グループ分けについて

登校・オンラインのグループ分けについてですが、この時期は転出入が多く、バス利用の生徒をある程度正確に把握しなければ確定できません。

7/31 時点でのバス利用状況を基に、どのようなグループ分けが可能かを考え、決定して参ります。結果は、再度夏休み中にお知らせいたしますので、もう少しお待ちください。

登校トライアル？

朝のスクールバス乗車時の検温、校門での検温、校舎入り口での検温などの安全対策を策定しておりますが、この暑熱の厳しい時期に、果たして正確な検温ができるかどうか危惧しております。

体調は悪くないのに、37.5℃以上と計測され、バスに乗れない、校門から入れないなど、そんな混乱も予想されます。そのような混乱にどう対処するかなど、やってみなければ分からないことも多く、各グループ一回ずつのトライアル登校日を設け、予想できなかったトラブルへの対処方法を講じることに致します。

新派遣教員の赴任決定！

新型コロナウイルスの影響により、赴任できずにおりました、教頭先生はじめ5名の新派遣教員の派遣日程が決まりました。

ドバイには8月の初めに到着予定です。

これまでも、日本からオンライン授業等をおこなっていただいておりますが、やっと、一緒にお仕事

でき、児童・生徒の皆さんも、直接ご指導いただくことができます。

まさに、待ちに待った日が、もうすぐやってきます。

40周年記念事業として・・・

今年度は、ドバイ日本人学校創立40周年記念の年です。本来であれば、40年の歴史をふり返り、これからのドバイ日本人学校の未来に思いを馳せるこの年、残念ながらオンライン授業の日々となりました。

これまで積み立てた予算で、40周年記念事業として何を行うか、理事会と相談しながら進めてまいりましたが、老朽化が進んだ「日本中庭」と「UAE 中庭」をリニューアルすることに致しました。雨が降ると泥水のプールと化し、段差で怪我をする児童も少なくなかったこの中庭を、児童・生徒にとって「居心地の良い空間」にしようと、現在工事中です。

シンボルの木はそのままに、人工芝を敷き詰めた庭になる予定です。



↑ 雨が降ってももう大丈夫。工事が進む UAE 中庭